

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	X R A I Nを用いた局地的豪雨探知システムの高度化
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 齋藤 博之 大阪府大阪市中央区大手前3丁目1番41号 大手前合同庁舎
契 約 締 結 日	令和 8 年 7 月 6 日
契約の相手方の氏名及び住所	神戸大学・日本気象協会・河川情報センター共同研究体 代表者 国立大学法人神戸大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 1 0 1 , 5 9 6 , 0 0 0 -
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	
随意契約によることとした理由	本件は、局地的豪雨に関する定量化した予測情報を生成・提供するシステムを実装することにより、雨水出水に対する避難及び応急対応や洪水予報河川の上流・支川の洪水予測精度の向上を図るものである。 研究開発Society5.0 との橋渡しプログラム（BRIDGE）運用指針（令和7 年3 月12 日ガバニングボード決定）に基づき公募したところ、期間内に1 者から応募書類の提出があった。 応募のあった1 者について、提出書類から応募資格・応募内容の確認を行った結果、適切であると評価した。また、令和8 年6 月19 日に開催した「XRAIN を用いた局地的豪雨探知システムの高度化」研究開発公募評価委員会において審議を行い、評価結果について問題はないと判断された。 以上のことから、上記共同研究体と契約を行うものである。
備 考	